6-1 授業料支援補助対象経費 集計表

①~③の記入誤りが多いため、注意して入力すること

設置者名	法人番号	
学 校 名	学校番号	

「全日制課程」(経過措置者除く) (就学支援金新制度) ※平成28年度以降入学の者のみ記入すること

[全日制課程](粧週指直有除く)(就子文法金新制度) ※平成28年度以降人字の者のみ配入すること																
項目	在学生徒数	^				授業料	標準授業料の額	授業料の額 [第3条第2項]		交	付決定額	頁 (F)	変	更後 (G)	差	引 (G)-(F)
学年	(基準日時点)	①のうち、大阪府 内に住所を有する 者	①のうち、就学支 援金の支給を受け る者	授業料	(ア)以外の 経常的納付金	[第3条第1項] (ア)十(イ)	[指定要綱 第2条第3号]	$(\dot{\varphi}) \ge (\mathbf{I}) = (\dot{\varphi})$ $(\dot{\varphi}) < (\mathbf{I}) = (\dot{\varphi})$	所得区分	補助限度額	生徒数	補助額	生徒数	補 助 額	生徒数	補助額
子平人	1	Ø	\	(7)	(1)	(ウ)	(I)	(才)	E 71							
	人	\ \	\ \	円/人	円/人	円/人	円/人	円/人		円	人	P	\	. F	9 A	
									Α	283,000					0	
									В	342,400					0	
									С	401,800					0	
1				\					D1	261,200					0	
年									D2	361,200					0	
									Е	261,200					0	
		時点での在籍:	生徒数	\					府外	-					0	
	を手入力	。 •29年度入学	きのみ)						-	1学年計	0		0		0 0	
	, ,,,,==				105	1 - Dat back	**	+ m	Α	283,000			1		0	
	_				105	引日時点で駅 生徒数を手入:	学支援金の支給	を受	В	249 10	月19日付付	*教私第1302		び補助額が、 見交付申請した	0	
				\	※4 .	月から6月の期	間に就学支援金		С	401.8 ±%≡	号の変更3 載され <i>て</i>	付決定の内容 ― ることを下の	合計と一	致していること	0	
2		10818	日時点で大阪	在内に住			制限による消滅 いても人数に含め		D1	961 9 合言	†まで確認し	てください(異	を下の確	認してください。	0	
年	所を有する者を手入力 (平成28・29年度入学			0	اح		を入学者のみ)		D2	361.2	場合は手	、力により修正 。	Ħ	F	0	
				色者の	(平月	成28・29年度			E	261.2	ください。)。	•	-	1	0	
		<i>A</i>)							- 府外						0	
									_	2学年計	0		0		0 0	
									Α	283,000					0	
									В	342,400					0	
									С	401,800					0	
3									D1	261,200					0	
年									D2	361,200					0	
									Е	261,200					0	
									府外	_					0	
									(3学年計	0		0		0 0	
				/		/	/	/	Α	283,000	0		0		0 0	
				/	/	/	/	/	В	342,400	0		0		0 0	
				/	/	/ /	/	/	С	401,800	0		0		0 0	
合	•		•	/	/	/ /	/ /	/	D1	261,200	0		0		0 0	
計	0	0	0	/	/	/ /	/ /	/	D2	361,200	0		0		0 0	
				/	/	/	/	/	Е	261,200	0		0		0 0	
				/	/	/	/	/	府外	_	0		0		0 0	
				/	/	/	/	/		合計	0		0		0 0	
				/	V	7	/	/					<u> </u>	l	•	l

【注記】

- (1) 附則第1項び第2項の規定に基づく生徒(経過措置者)については、本表に含まず、別表により作成すること。
- (2) 「在学生徒数①」の欄には、基準日(毎年10月1日。ただし、卒業時期が9月30日である生徒については、卒業年度に限り9月30日)時点に在籍する生徒の数(休学中の生徒を含む。)を入力すること。
- (3)「大阪府内に住所を有する者②」の欄には、「在学生徒数①」のうち、生徒及び保護者等が大阪府内に住所を有する生徒の数を入力すること。
- (4) 「就学支援金の支給を受ける者③」の欄には、「在学生徒数①」のうち、当該年度において就学支援金の支給を受ける、又は、就学支援金を受けた生徒の数(当該年度1年間、継続して就学支援金の支給を停止している者は除く。)を入力すること。

6-1 授業料支援補助対象経費 集計表

①~③の記入誤りが多いため、注意して入力すること

設置者名	法人番号	
学 校 名	学校番号	

[全日制課程](経過措置者除く)(就学支援金新制度)※平成26年度~平成27年度入学の者のみ記入すること

項目	項目 在学生徒数				標準授業料の額 授業料の額 [第3条第2項]							更後(G)	差 引 (G)-(F)			
学年		①のうち、大阪府内 に住所を有する者	ふのうち、就学支援 金の支給を受ける 者	授業料	(ア)以外の 経常的納付金 (イ)	[第3条第1項] (ア)+(イ) (ウ)	保华技术科の領 [指定要綱 第2条第3号]	[第3条第2項] (ウ)≧(エ)=(エ) (ウ)<(エ)=(ウ) (オ)	所得 区分		生徒数	補助額	生徒数	補助額	生徒数	補助額
1 年	を手入力。	:	み) 10月1日時点で を有する者を手	円/人 で大阪府内に住 入力。 度入学者のみ	徒数を手 ※4月か 月以降所 てもいて (平成26	-入力。 ら6月の期間/		· 給し、7	A B C1 C2 D	342,4 401,8 7 461,2 (異	350変更2 が記載され ⁷ 合計まで確	認してください - :手入力により	一回、変更	 び補助額が、今	0 0 0 0 0	円 0 0 0 0 0 0 0
2 年									A B C1 C2 D E	283,000 342,400 401,800 461,200 361,200 - 学年計	0	(0	0	0 0 0 0 0	0 0 0 0 0
3 年									A B C1 C2 D E	283,000 342,400 401,800 461,200 361,200 - 3学年計	0	(0	0	0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0
合計	0	0	0						A B C1 C2 D	283,000 342,400 401,800 461,200 361,200 - 合計	0 0 0 0 0		0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0

【注記】

- (1) 附則第1項び第2項の規定に基づく生徒(経過措置者)については、本表に含まず、別表により作成すること。
- (2) 「在学生徒数①」の欄には、基準日(毎年10月1日。ただし、卒業時期が9月30日である生徒については、卒業年度に限り9月30日)時点に在籍する生徒の数(休学中の生徒を含む。)を入力すること。
- (3)「大阪府内に住所を有する者②」の欄には、「在学生徒数①」のうち、生徒及び保護者等が大阪府内に住所を有する生徒の数を入力すること。
- (4) 「就学支援金の支給を受ける者③」の欄には、「在学生徒数①」のうち、当該年度において就学支援金の支給を受ける、又は、就学支援金を受けた生徒の数(当該年度1年間、継続して就学支援金の支給を停止している者は除く。)を入力すること。

6-1 授業料支援補助対象経費 集計表

①~③の記入誤りが多いため、注意して入力すること

設置者名	法人番号	
学 校 名	学校番号	

[全日制課程](経過措置者除く) (就学支援金旧制度) ※平成23年度~平成25年度入学の者のみ記入すること

	***************************************	<u> </u>	17 (1370)		及/小川水		1 规20干燥		7 80	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,							
項目	在学生徒数					授業料	標準授業料の額	授業料の額 [第3条第2項]		交	付決定額	頁 (F)	1	変	更後(G)	差	引 (G)-(F)
学年	(基準日時点)	①のうち、大阪府 内に住所を有する 者	え)のうち、就学支援金の支給を受ける者	授業料	(ア)以外の 経常的納付金	[第3条第1項] (ア)十(イ)	[指定要綱 第2条第3号]	定要網 条第3号] (ウ) \geq (エ) $=$ (エ)	所得 区分	補助限度額	生徒数	補助額		生徒数	補助額	生徒数	補助額
	1	(2)\	(3)	(7)	(1)	(ウ)	(I)	(才)									
	,	\\ \	7	円/人		円/人	円/人 支給を受ける生徒	円/人	А	円 342,400	人 	U. T. Into	用	Α	円	人 0	円 0
				数	を手入力。				В	40 10月	19日付け教	数私第1302 対決定の内容		生徒数及	び補助額が、今	0	0
1	10010015	エの左答出仕 *	(b +)	\\	4月から6月の	期間に就学支持	援金を受給し、7 った生徒につい		С	46 が記載	載されている	ことを下の		回、変更	交付申請した合	0	0
年	10月1日時点 手入力。	での在籍生徒数	X2	77	もいても人数に	さめること。	こった土地につい		D	36 合計	₹で確認して	こください(異			していることを	0	0
		5年度入学者の	<i>ት</i>)	(2	平成23~25年	度入学者のみ)		Е		i音は子人) ださい。)。	カにより修正		1 ON HE DIC	30 (1/200 %	0	0
		1081	 ∃時点で大阪府	五中1-12市后 王						1学年			0	0	0	0	0
			コ時点で入阪が る者を手入力。	「内に注別					Α	342,400						0	0
		(平成2	3~25年度入	学者のみ)					В	401,800						0	0
2									С	461,200						0	0
2 年									D	361,200						0	0
									Е	-						0	0
									2	2学年計	0		0	0	0	0	0
									Α	342,400						0	0
									В	401,800						0	0
3									С	461,200						0	0
年									D	361,200						0	0
									Е	-						0	0
									(3学年計	0		0	0	0	0	0
				/	1 /		/	/	Α	342,400	0		0	0	0	0	0
					/		/		В	401,800	0		0	0	0	0	0
合 計	0	0	0		/				С	461,200	0		0	0	0	0	0
計	V	V	"		/				D	361,200	0		0	0	0	0	0
					/		/		Е	-	0		0	0	0	0	0
				/	/	/	/			合計	0		0	0	0	0	0

【注記】

- (1) 附則第1項び第2項の規定に基づく生徒(経過措置者)については、本表に含まず、別表により作成すること。
- (2) 「在学生徒数①」の欄には、基準日(毎年10月1日。ただし、卒業時期が9月30日である生徒については、卒業年度に限り9月30日)時点に在籍する生徒の数(休学中の生徒を含む。)を入力すること。
- (3)「大阪府内に住所を有する者②」の欄には、「在学生徒数①」のうち、生徒及び保護者等が大阪府内に住所を有する生徒の数を入力すること。
- (4) 「就学支援金の支給を受ける者③」の欄には、「在学生徒数①」のうち、当該年度において就学支援金の支給を受ける、又は、就学支援金を受けた生徒の数(当該年度1年間、継続して就学支援金の支給を停止している者は除く。)を入力すること。